

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 0250-22-0097

年度	令和4年度		
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名(準部・課・機関名)	新津図書館
組織の目的	すべての市民に開かれた、身近な学びと情報の拠点として、読書に親しむ機会と生活課題や地域課題の解決に必要な情報を提供し、一人一人の心の豊かさやまちづくりを支えます。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	R5.3.31

No.	部 区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		市民や地域の身近な課題解決及び調査・研究を支援します。	・レファレンス(調査・相談)サービスの充実と市民・庁内への周知 ・行政書士無料相談会など各種事業の実施 ・専門研修への職員の参加	レファレンス(事項調査)受付件数(件)	850	581	656	750	542	・第二次新潟市立図書館ビジョンの目指す図書館像「市民の生涯学習や課題解決を支援します」	回復傾向はあるものの、来館者数はコロナ禍前には戻っておらず、レファレンス件数についても令和元年度の実績には戻りませんでした。	未達成
2		子どもの読書環境の整備に努め、子どもたちの豊かな心身の発達を支えます。	・ブックスタート事業 ・赤ちゃんタイムの拡充 ・おはなしのじかん(絵本の読み聞かせ)の実施 ・学校搬送による学校図書館支援	絵本の読み聞かせ参加者数(荻川・金津・小須戸を含む)(人)	2,274	781	1,372	1,800	1914		昨年度から、赤ちゃんタイムの実施を週2回としたほか、小学生の生活時間に合わせ読み聞かせの実施時間を変更するなどして、参加人数の増加につながりました。	達成
3		特色ある地域づくりのために地域資料を収集・活用します。	・秋葉区が進めるアキハスムプロジェクトで掲げる6つの魅力(里山・花・歴史・食・川・鉄道)に関する資料収集とその展示	収集資料点数(点)	-	-	-	100	177	・昨年度まで郷土のデジタル資料のホームページ公開を進めてきましたが、ほとんどの資料の公開を終えました。そのため、取り組みは継続しますが評価指標とはせず、新たな評価指標を掲げることとしました。	秋葉区が進めるアキハスムプロジェクトに掲げられた6つの魅力に関係する資料を収集して、11月に企画展示を行いました。区の事業と時期を合わせましたが、収集展示した資料の貸出はあったものの、区事業との連携による盛り上がりは期待していたほどありませんでした。	達成
				展示回数(回)	-	-	-	1	1			

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容や評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>「第二次新潟市立図書館ビジョン」「第三次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づき、市民の読書活動を推進するための事業を実施し、市民の身近な学びと情報の拠点づくりを目指します。</p> <p>市民や地域の課題解決及び調査・研究の支援のため、レファレンスサービスの充実を図るとともに、それによって得られる市民の多様なニーズを的確に把握し、有効な資料・情報の収集・保存・提供に努めます。</p> <p>子どもの読書環境を整備するため、ブックスタート事業や赤ちゃんタイムなどを実施します。また、赤ちゃんタイムやおはなしのじかんの実施予告や司書おすすめ絵本の紹介などをSNSを活用して情報発信し、きめ細かく積極的な広報に努めます。</p> <p>地域課題解決のため、官民が一体となって進めているアキハスムプロジェクトに役立つ資料収集とその活用を進めます。</p>	<p>・新型コロナウイルスの感染が下火になり、来館者数は回復傾向が見え始め、おはなしの時間などへの参加者数は目標に達しました。</p> <p>・レファレンス数については、前述同様に増加傾向は見えるものの目標には達しませんでした。さらに図書館だよりSNSを活用するなど広報に努めていきたいと考えます。</p> <p>・お話の時間への参加者については、子どもたちの生活時間に合わせ実施時間を繰り下げたり、学童クラブの来館に合わせ参加を呼び掛けたりした結果、参加者数が増えました。今後も、来館者や地域への呼びかけを地道に行い、参加者のさらなる増加を目指していきます。</p> <p>・秋葉区の中心館として地域に貢献するため、秋葉区に関連する資料の収集や区の事業と連携した企画展示を実施しましたが、区の事業自体に盛り上がりがかげ、想定していたほどの資料の動きはありませんでした。引き続き地域に関連した魅力ある資料収集に努めていきたいと考えます。</p>